

令和3年度 後期学校アンケート集計結果

後期学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。東小学校グランドデザインと照らし合わせながら、児童・保護者の皆様からいただいた結果をまとめました。

東小学校グランドデザインより

☆学校の目標（そう思う・どちらかというと思うの割合）

- ・学校が楽しい（100%） ・授業が楽しい（95%） ・目標をもって努力する（90%）
- ・挨拶、言葉遣い（80%） ・困っている人を進んで助ける（85%）
- ・目標をもって努力する（90%） ・自分には良いところがある（80%）
- ・学校に相談できる人がいる（90%）

〈結果と考察〉

「学校は楽しいですか。」の設問に対して、児童は**98.4%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。また、「友達と仲良くしている。」の設問でも、「そう思う」「どちらかというと思う」が**98.4%**という結果でした。わずかですが、楽しくないと感じている児童は、友達との悩みがあるのかもしれませんが。また、お子さんの様子から、学校生活を楽しめていないと感じる保護者もいます。学校生活に不安があると感じたら、教職員やスクールカウンセラーなど、話しやすい人に相談していただけたらと思います。「学校に相談できる人がる」と回答した児童は93.6%、保護者は49.3%でした。今後は、保護者の方にも安心して相談していただける学校体制をめざして取り組んでいきます。

「授業は楽しいですか。」の設問では、**98.4%**の児童が「楽しい・どちらかという楽しい」と感じています。「授業が分かる」と回答した児童は、**96.8%**でしたが、**国語は4.8%、算数は3.2%の児童が「分からない・どちらかという分からない」という結果**でした。授業内容の理解が、楽しさとつながっていると考えられるので、来年度は、**東小学校の全児童が「楽しい・分かる」授業となるよう、指導方法の改善や工夫をしていきたい**と思います。

その中で、児童のアンケートによると、**100%**がパソコン（タブレット）や電子黒板など、ICT機器を活用した学習を楽しんでいると感じています。本年度より、3年生以上が1人1台端末を使用して様々な学習を行っています。また、電子黒板や実物投影機などを使い、視覚的にもわかりやすくしています。また、プレゼンテーションの能力を高めるような学習も行っています。今後も、楽しみながらしっかりと学習を定着することができるよう、タブレットによるAIDリルを活用するなど、**ICTを上手に生かした授業を行ってきたい**と思います。

「人が困っているときは、進んで助けていますか。」の設問では、**93.5%**の児童が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。友達が困っているのを放っておけない、東小の児童の優しい気持ちが結果によく表れています。年度初めより折に触れて、「感じて動く」ということを話しています。自分が感じ、考え、判断し、意欲をもって動こうとすることが、学校教育目標の「生き生きと挑戦する子」の育成につながっていきます。

「目標をもち、それに向かって頑張っていますか。」の設問では、児童は「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて**83.9%**でした。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な行事が中止になったり、縮小されたりしました。その中で、一人一人が自分なりの目標を見付け、個々が、そして、仲間と努力する姿が見られました。しかし、**16.1%**の児童は、そうではありませんでした。「もっとこんなことをしたい。」「もっと努力できたはず。」と考える児童がいるのかもしれませんが。教員は、児童をしっかりと観察し、励ましながら声を掛けていきたいと思います。

保護者は**63.3%**が「そう思う・どちらかというと思う」という結果でしたが、「そう思う」に限ると、**26.7%**と、決して多くはありません。授業参観など、学校での様子を見る機会が少なかったこともその要因の一つかもしれません。学校での様子は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで発信していますが、コロナ禍ということを考慮し、もっと、目標に向けてがんばっている子どもたちの姿を発信していきたいと思います。また、**90%**の家庭で、「学校での出来事を話す」としています。その際、「学校でどんなことを頑張った?」「楽しかったことは?」という会話をしたり、児童は小さな喜びでもお家の方に伝えたりすることで、やる気がさらに上がっていくと思います。「頑張っているね。」「よくできたね。」と褒める機会がより増えていくといいと思います。

「明るいあいさつをしていますか。」の設問では、「そう思う」「どちらかというと思う」と回答したのは**91.9%**でした。朝の挨拶や授業開始・終了時の挨拶をしっかりとすることができています。また、「やさしい言葉遣いをしていますか。」では、「そう思う」「どちらかというと思う」は**88.8%**でしたが、「そう思う」を見ると、児童が**32.3%**、保護者は**26.7%**と、低くなっています。相手への思いやりや優しさなどが言葉遣いに表れます。このような人権感覚を養っていきけるよう、指導していきたいと思います。

「自分にはよいところがある。」の設問では、**85.5%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と考えており、目標の**80%**を上回りました。一人一人の頑張りや良さを教師が見取り、時期を逃さずに褒めることや、友達が頑張りを見つけ、その良さを伝えることで、一人一人が**自己肯定感・有用感を高めていきます**。また、高学年の素敵な姿を低学年が**あこがれる**東小の児童のすばらしさを、これからも継続して生かしていきたいと思います。

日頃より、東小学校の活動を支援していただき、ありがとうございます。東小学校のホームページも多くの方に見ていただいているようで、うれしく思います。今後も学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校での子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思います。

また、今後も信頼される教職員を目指し、家庭と学校がさらに連携できるようにしていきたいと思います。保護者の皆様よりいただきましたご意見を参考に、良い点は継続し、見直すべき点は改善していきけるように検討し、今後もより良い学校運営を行っていききたいと思います。